

2026年5月15日

各位

会社名 旭有機材株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 CEO 中野 賀津也
 (コード: 4216 東証プライム市場)
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長 松居 秀
 TEL. 03-5826-8836

**減損損失の計上および
2026年3月期 通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ**

当社は、2026年3月期(2025年4月1日~2026年3月31日)において減損損失を計上するとともに、2026年1月30日に公表した2026年3月期 通期連結業績予想と本日公表の実績との差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上について

当社は、中期経営計画 GNT2030(2026年度~2030年度)の成長戦略に基づき、製品および地域ごとの観点を踏まえた SBU(戦略事業単位)で収益構造、競争優位および投資優先度を可視するため、当連結会計年度から資産のグルーピングを SBU に基づく単位に変更いたしました。この結果、国内の塩化ビニル管市場の縮小等を背景として収益性が低下している管材システム事業におけるパイプ事業について、固定資産の回収可能性を見直した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当該事業に係る製造設備および共用資産の一部について減損損失 1,975 百万円を特別損失として計上いたしました。

2. 通期連結業績予想と実績との差異について

2026年3月期 通期連結業績予想と実績との差異(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 80,000	百万円 7,000	百万円 7,300	百万円 4,800	円 銭 255.54
実績(B)	80,081	7,579	7,956	3,326	177.05
増減額(B-A)	+81	+579	+656	△1,474	
増減率(%)	+0.1	+8.3	+9.0	△30.7	
(ご参考)前年実績 (2025年3月期)	85,162	11,121	11,250	7,624	401.28

【差異の理由】

営業利益および経常利益は、樹脂事業の素形材分野における高付加価値品の販売促進および水処理・資源開発事業における官庁工事の順調な進捗等により、前回予想値を上回りました。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益は、上記1.に記載の減損損失の計上により、前回予想値を下回りました。

以上